

ごみ焼却設備の敵、塩酸・硫酸に、だんぜん強い。「新S-TEN1」誕生。

環境を守るための設備が、過酷な環境に悩まされていました。近年、ごみ焼却設備の排煙処理装置では、ダイオキシン対策として排ガスの急速冷却が行われ、低温化が進んでいます。ところが、それによって装置の中では塩酸と硫酸の結露が増大。装置を腐食させ、老朽化を早めてしまうのです。特に塩酸に対しては、鉄は弱いというのがこれまでの常識でした。新日鉄から新しい耐食鋼、「新S-TEN1」。鉄の優れた特性、施工性、リサイクル性はそのままに、耐硫酸性はもちろん、耐塩酸性を飛躍的に向上させました。全国のごみ処理施設へ、発電所へ、化学プラントへ。美しい環境と、大切な設備を長持ちさせるために、この発明はどんどん使われたい。

お問い合わせは 厚板営業部 Tel.03-3275-7814

あなたの街の環境へ、
新日鉄の発明です。



<http://www.nsc.co.jp>